



木古内町



きこりろ 新築オープンの様子 (平成25年5月)

「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクール応募団体

新函館農業協同組合木古内支店女性部 直売所運営グループ「きこりろ」 【木古内町】

家族と地域の協力で、直売活動

はじめは？

木古内町は、海岸線と山々に囲まれた自然豊かな町で、山形県から入植した人々により農業の基礎が築かれ、水稲を中心とした農業と漁業を基幹産業とする町です。

JA新はこだて木古内支店女性部のメンバーが自分たちが作った野菜を食べて欲しい、自分たちで売りたいとの思いから直売活動に取り組みましたが、当初は、周囲の理解を得ることができませんでした。しかし、時間をかけ周囲に想いを伝え、やっと理解を得ることができ、町の協力も得て、国道228号線沿いに直売所「きこりろ」を平成12年にオープンさせました。

その後、施設の老朽化やJA新はこだて木古内支店の移転等を契機に、平成25年に現在地に移転しました。

おもな活動

直売所は、6月～11月の期間に運営しています。取り扱っている商品は、地元で生産される馬鈴薯・人参・たまねぎなどの野菜、はこだて和牛など農畜産物、トマトジュースや手作り味噌、JAの協力で集めたJA新はこだての各支店の女性部が作った加工品などです。また、木古内町の漁業者が加工したひじきなどの水産加工品も販売しています。



直売所の様子

11月には感謝祭を開催し、芋の塩煮のサービスや野菜の詰め放題などを実施し、地域の人への利益還元も行っています。

ここが自慢

【木古内町の活性化に向けて】

直売所「きこりろ」は新幹線の木古内駅の側に位置し、北海道新幹線の開業に合わせ、駅方向に向けた看板を設置しました。また、農地の周囲の花壇整備にも積極的に取り組んでいます。この様な活動を通じ、多くの人に木古内町の特産物や地域の良さを知ってもらうための活動を進めています。



新幹線駅に向けた看板(左)と農地花壇の整備(右)の様子

連絡先

代表者名 : 林 香葉さん / 設立 : 2000年 / 会員 : 14名

住 所 : 上磯郡知内町字重内66-102
JA新はこだて知内基幹支店

電話番号 : 01392-5-5511

F A X : 01392-5-7171

E-mail : -

U R L : -